

出雲市スポーツ推進委員だより

第4号（平成26年3月）

第4号会報によせて

出雲市スポーツ推進委員会
会長 森本 敏雄



穏やかな平成26年の新年を迎え、早や3ヶ月が経過しようとしています。節分頃から荒れた天候になり全国各地より大雪による被害が連日報道されました。幸い出雲市は何事もなく安泰な日々を送ることが出来、スポーツ推進委員の皆様も安心して日々の活動にご活躍の事と衷心より敬意と感謝を申し上げます。

平成25年度の出雲市スポーツ推進委員は97名から65名となり、各支部の活動に支障が出るのではなかろうかと心配しておりましたが、コンパクトになった分、小回りが利いて支部長を中心に良くまとまり、今まで以上の活動をして頂いたように思っていますし、市全体の活動に於いても参加率が良く、とても良い協議会になったと思っています。

特に2月15日に実施致しました25年度普及事業でのカローリングとキンボールの講習会は、それぞれの協会の方にじっくりと指導を受け、地域指導者として中味の濃い勉強が出来たと思っています。この研修会は、事業部と斐川支部の皆さんにお世話になりました。本当に有難うございました。

同日の午後は、出雲スポーツ振興21の事業で幼稚園、保育園、児童クラブの先生方を対象に「子供の体力アップ」に向けたニュースポーツの指導という事で、スポーツ推進委員全員が指導者となり、準備運動から始まりチャイルドプログラムの各種ゲーム、スポーツチャンバラ、ラダーゲッター、キャッチング・ザ・スティック、フライングディスク、フロート等、参加された先生方には初めてのものばかりでしたが、20代を中心とした若者はのみ込みが早く、熱心に研修に取り組み共に楽しんで頂いたことは、私たちスポーツ推進委員の存在と実力のアピールに繋がり、大変有意義な実習会になったと思っております。

指導スタッフの皆さんに感謝申し上げますと同時に、この様な指導実習の場を提供して頂いた事務局の「出雲スポーツ振興21」に対しまして心より感謝と御礼を申し上げます次第であります。



出雲スポーツ振興21主催
「子供の体力アップ」



準備運動



スキヤモンの発育曲線について
説明する板垣委員



スポーツチャンバラ



キャッチング・ザ・スティック

第52回 島根県スポーツ推進委員研修会

島根県スポーツ推進委員研修会が8月31日（土）～9月1日（日）に松江市で開催され、出雲市より23名が参加した。

藤村一男県会長は、スポーツ推進委員は「それぞれのステージにおいて主体的に健康で豊かなスポーツライフを送ること」を目指していくことによってスポーツを楽しみ、感動を通じて活力ある地域づくりを推進していく役割を担っている。私たちはその重責を自覚し、より一層の研鑽に励まなければならない。そのために研修会が今後の活動に大いに役立つことを期待していると挨拶。

講演ではフェンシング競技の金津義彦さんが「出会いに感謝」と題してスポーツを好きになることによって、より強くなれると感じている。節目ごとに出会った先生のお蔭で頑張れた。頑張ることは誰にでもできるが、頑張っって勝つという強い意志で取り組むことが必要であると教えられた。今は、指導者として一人ひとりと向き合っって指導している。スポーツの楽しさを通して厳しさ、そして感謝することを教えている。夢（目標）に向かっって努力し、それを継続する。そして、謙虚になっって感謝することが大切であると結ばれた。

私たちも出会いを大切に継続して楽しんで指導する事を心がける必要があると感じた。情報交換会では森本会長が「次回は出雲市が担当します。松江大会に負けないような立派な研修会になるよう頑張るので多くの方が参加してください。」と呼び掛けた。2日目の実技研修ではカラコロ太極拳体操を全員で研修後、ダイヤモンドボール、カローリング、ノルディックウォーキングを学んだ。

又、平成25年度スポーツ推進委員協議会功労者表彰を岩崎貢さん（佐田支部）、福田美保さん（平田支部）、春日智徳さん（湖陵支部）が受賞されました。おめでとうございます。記：久家委員（大社）



藤村県会長挨拶



森本会長挨拶



福田美保さん 岩崎貢さん

出雲地区スポーツ推進委員研修会

日時：10月20日（日）10：30～15：40

雲南市の大東中学校体育館で開催された研修会に出雲市より21名が参加した。午前中は「地域ですすめる運動・スポーツによる健康づくり」と題し、「身体教育医学研究所うんなん」の北湯口純研究員の講義を受け、午後の実技研修では、準備運動としてしまねっこ元気アップダンスを地区女性委員のみなさんから、雲南市スポーツ推進委員のみなさんから公式ワナゲ、キャッチング・ザ・スティック、ネットパスラリーの指導を受けた。又、昼食時（12：00～13：00）には女性委員会も開かれ各市町の取り組みについて情報交換も行われた。

☆尚、今回指導を受けた実技研修の用具は出雲体育館にもあります。有効に活用してください。



講義「地域ですすめる運動・スポーツによる健康づくり」



しまねっこ元気アップダンス



キャッチング・ザ・スティック

全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会

全国から約3000名が参加した、第54回全国スポーツ推進委員研究協議大会が昨年11月21日（木）、22日（金）の2日間和歌山で開催され、出雲市より6名が参加した。

大会は「すべての人にスポーツの喜びを！」というテーマのもと、地域スポーツの担い手であり、コーディネーターとしての期待が高まるスポーツ推進委員の今後の方向性を模索する研究協議会が行われた。シンポジウムでは、「新たなスポーツ文化」の創造と人々の連携・協働の推進～みんなが日常的にスポーツに親しめるまちづくり～というテーマで、各々のシンポジストによる活発な意見交換がなされた。2日目はテーマ別に4分科会が開かれた。

今年のスポーツ界にとってビッグニュースといえば2020年に東京オリンピックが開催されることが決定したこと。また、プロ野球においては楽天球団が地域の力をバネに創立9年目にして初の日本一になったことがあげられる。

このような時に、11月21日～22日にかけて全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会が開催され、大会テーマは「すべてのひとにスポーツの喜びを」であった。

基調講演はNHK野球解説者でサムライジャパンの監督小久保裕紀氏による「一瞬に生きる」であった。ここで要旨を紹介する。

演題要旨は幼少期から監督になるまでの体験で、幼少時代は徒競争に興味があったが、母親が家庭を支えていたため「楽にしてあげたい」との思いから野球の世界に足を踏み入れた。目的を達するためには、当時野球の強かった和歌山県立星林高校～青山学院大学へと進み、縁あり福岡ダイエーホークスに入団。王監督に出会い学んだ。

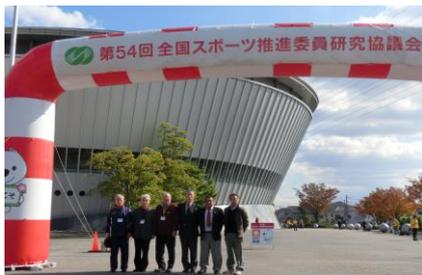
初めは、技術を向上させ、高年俸者となって、母を楽にすることを目標に頑張ったが、監督と接するうちに、監督は切磋琢磨で技術を磨くことは無論のこと、高い目標を持ち、共有の輪を作って人を育て感謝することにより野球人として地域へ恩返しすることになると教えていただいた。最後に、スポーツ推進委員がスポーツを楽しむコミュニティの必要性を訴え、輪を広げることで地域を力強くすることが大切であると力説された。

何回か研修に参加することで、視野を広くすること、輪の作り方、組織運営の在り方、交渉・協議の仕方の大切さを学ぶことができた。まだまだ、未熟者だが研修に参加することで一回りも二回りも大きくなって社会に還元したいと思っている。参加していない方は、是非、研修会を受講すると勉強になるのでお勧めしたい。

初日開会式後の表彰式では、久家彰副会長が文部科学大臣表彰をお受けになりました。これは30年以上もの長きにわたり地域スポーツの普及振興にご尽力されたご功績により受賞されたもので、我々出雲市スポーツ推進委員全員にとりまして名誉な事と心よりお祝いを申し上げます。尚、久家副会長へは協議会として表彰額を贈呈し委員全員のお祝いと致しましたのでご了承くださいませようお願いいたします。

又、森本敏雄会長も全国スポーツ推進委員功労賞を受賞されました。両名様おめでとございます。

記：永瀬委員（出雲支部）



ニュースポーツ普及事業

■日 時 平成26年2月15日（土）10時～12時

場 所 出雲体育館大ホール

参加人数 22名

島根県カローリング協会と斐川町キンボール協会から講師を招き、カローリングとキンボールの指導を受けた。

ゲームを通してルールや得点の付け方などを習得した。

カローリングはなかなか真っすぐに進まず方向や力加減が難しかった。

キンボールは頭と体を十分に使い走り回ったが、なかなかボールに追いつけなかった。

しかし、笑いの絶えない、達成感のある楽しいひと時だった。

委員相互の連携を深める事ができ、実りある研修となった。

今夏の県大会で実施する種目でもあり、地域のみなさんに楽しんでもらえるよう更なる研修を重ねていきたいと思う。

記：吾郷委員（斐川支部）



キンボール



カローリング

支 部 活 動

■出雲支部（女性部）

事業名 ニュースポーツ体験
日 時 平成25年9月20日（金）10時～12時
場 所 出雲体育館大ホール
参加人数 13名

この事業は、女性部が自主企画で行って2年目になる。
前回同様、ニュースポーツ体験だが、内容を少し変えてスカットボール、ペタンクを取り入れた。どの種目もボールを使用し、相手チームと競い合った。そしてハンドマッサージで日頃の疲れを癒してもらった。
市報日より、JA有線放送、ポスターなどで呼びかけたが、前回より少ない13名の参加となった。今後、参加者が増えることを願っている。

記：高木委員



準備体操



室内ペタンク

■大社支部（荒木会場）

事業名 こどもも！おとなも！荒木のパワーが結集！
ニュースポーツにチャレンジ！&カローリング大会
日 時 平成25年11月18日（月） 9：30～14：30
場 所 荒木小学校
参加人数 32名

荒木小学校の振替休日を利用して、小学生の子どもたち32名と「ニュースポーツにチャレンジ！」を開催し、簡単で楽しいニュースポーツを体験することができた。準備運動として、しまねっこダンスをみんなで踊ったり、ゲームの中でグループ分けをしたり、子どもたちが楽しめる工夫がもりだくさん。初めてチャレンジしたスポーツも多かった子どもたちだったが、「たのしい」「もっとやりたい！」という声があちこちから聞こえてきた。

午後は子どもたちと地域のみなさんと一緒に「カローリング大会」を行った。カローリングが初めての方も、説明を受けて実践してみると、競技の楽しさと対抗戦の雰囲気表情は真剣そのもの。自分のチーム、相手のチームそれぞれの得点に一喜一憂し、笑いもあふれる大会となった。

記：玉木委員



フロート



カローリング

■大社支部（日御碕会場）

事業名 フェアプレーで元気になろう！
日 時 平成26年2月10日（月） 9：00～11：30
場 所 日御碕小学校
参加人数 15名

ゲームの始めと終わりには握手しよう。
仲間や町の人たちとあいさつしよう。

家族や審判、そして支えてくれる人みんなにありがとうと言おう。

フェアプレーで元気になろうを合言葉に、日御碕小学校の振替休日を利用して、日御碕小の15名全員が体づくり運動やニュースポーツに挑戦した。4名の中学生も協力スタッフとして参加し、楽しい交流ができた。

記：富田委員



キャッチング・ザ・スティック



ラダーゲッター

■平田支部

事業名 歩いて元気になろう 歩いて平田を知ろう
日時 平成25年11月23日(土) 9時30分～12時
場所 鰐淵寺とその周辺
参加人数 一般市民24名(含 子ども)

昨年に続き2回目のウォーキングを行った。平田在住の人が多かったが、大社や斐川からの参加者もいた。

鰐淵小学校までバスに乗り、緩やかな坂道を紅葉を見ながらゆっくり進んだ。鰐淵寺に着くと、その日は護摩法要だったため、見学することができた。はるか昔から続く歴史的な祭典に触れ、厳かな気持ちになった。

時間に余裕があったので、少し離れた滝まで足を延ばすことができた。かなり急な坂道だったので休憩をしながら登ったが、流れ落ちる滝や神聖な祠を見て荘厳な気持ちになり、たどり着いた達成感も味わうことができた。身も心も健康ウォーキングに適したコースだったと思う。

帰りながら参加者同士で会話をし交流することもできた。



弁慶と記念写真



紅葉を見ながら登った

記：清水委員

■湖陵支部

事業名 湖陵町ソフトバレーボール講習会及び交流会
日時 平成25年12月8日(日) 9時30分～12時30分
場所 湖陵体育センター
参加人数 22名

ソフトバレーボールの普及を目的に実践を兼ねた講習会を行った。

当日、たくさんの方に集まっただき、ソフトバレーボールの変遷から競技規則、ゲームの実践を行い、すがすがしい一日を過ごした。

ゲームに入る前には、競技者自身のパフォーマンスを高めるための『スタビライゼーショントレーニング』をみなさんと一緒に行い、準備運動の大切さを学んだ。

私たちスポーツ推進委員は、色々な研修や実践を基に地域のみなさんに対して生涯スポーツの良さ、健やかに楽しく人生を送ってもらうための手助けしていく役割を担っているわけだが、一つでも地域の支援につながる活動ができるよう頑張っていきたいものだ。



ソフトバレーボール



スタビライゼーション
トレーニング

記：立花委員

平成26年度 島根県スポーツ推進委員研修会 日程決定

出雲地区スポーツ推進委員協議会理事会が2月14日(金)に開催され、第53回県研修会の日程・内容、準備・運営役割分担等が決定された。

私たち出雲市スポーツ推進委員協議会は全員実行委員会メンバーです。

日程調整をよろしくお願ひします。

- 期日 : 平成26年8月30日(土)～31日(日)
会場 : 島根県立青少年の家(サン・レイク)
内容 : ◆講演 [多目的ホール]
講師 島根大学副学長・医学部教授 塩飽邦憲さん
◆実技研修 [サン・レイク周辺、宍道湖]
・ウォームアップ(出雲地区女性委員会)
・ノルディックウォーキング(出雲市スポーツ推進委員)
・サバニ(サン・レイク職員)
・カッター(サン・レイク職員)
※雨天(荒天)時は、キンボールとフォークダンスに変更
◆情報交換会・懇親会[食堂]

全体事業

■PR事業

日程：平成26年4月27日（日）9：00～15：00（予定）

場所：出雲ドーム

平成25年度と同様に「出雲ドーム de 健康&スポーツフェスティバル」にてニュースポーツPR事業を開催いたします。委員の皆様のご参加をお願いいたします！

■H26年度「親子で楽しむ浜山キッズクラブ」について（事業部より）

平成25年度に当協議会として協力しました、「浜山キッズクラブ」に今年度も協力することとなりました。この事業は、スポーツ推進委員のみなさまの交流及び研修の場と位置づけております。つきましては、後日みなさまに開催案内及び出欠回答書を送付させていただきますので、ご参加をお願いいたします。

事務局だより

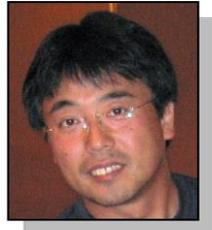
■平田支部 山根悟さん訃報

平成25年12月19日、スポーツ推進委員の山根悟さんがお亡くなりになりました。享年49歳でした。

山根悟さんはスポーツ推進委員として11年目だったばかりでなく、地区消防後援会会長や久多美小学校PTA副会長もしておられました。

また、以前には消防久多美分団の分団長や青年協議会の会長、地区体育協会の副会長も歴任されました。

ご冥福をお祈りいたします。



■ポロシャツ決定

来年度の県大会に向けて、スポーツ推進委員のポロシャツを作ることになりました。

しまねっこの刺繍入りでカラーはターコイズブルーです。ポロシャツ代の自己負担は1,000円です。協議会より1,525円補助します。4月18日の総会時にお渡ししますので、当日受付でお支払ください。

■H25年度 会議（報告）

＜正副会長会＞

第1回 平成25年4月22日 第2回 平成25年11月25日

第3回 平成26年1月23日 第4回 平成26年 3月 7日

＜広報部会＞

第1回 平成25年6月 3日 第2回 平成25年 7月 9日 第3回 平成25年8月 5日

第4回 平成25年8月21日 第5回 平成25年10月30日 第6回 平成26年2月 7日

第7回 平成26年2月24日 第8回 平成26年 3月13日 第9回 平成26年3月25日

＜事業部会＞

第1回 平成25年5月27日 第2回 平成25年11月1日 第3回 平成26年1月10日

■平成26年度の予定

- ・総会 : 平成26年4月18日（金）※終了後懇親会を開催いたします。
- ・県研修会 : 平成26年8月30日（土）～31日（日） 主会場：サンレイク
- ・中国研修会 : 平成26年6月28日（土）～29日（日） 岡山県岡山市
- ・全国研修会 : 平成26年9月25日（火）～26日（水） 岩手県盛岡市

《編集後記》

皆様のご協力で、思った以上のボリュームある第4号が出来上がりました。自費しています。今後の活動の参考になれば幸いです。（A.K）

広報部

《出雲市スポーツ推進委員協議会事務局》

担当：勝部（NPO法人 出雲スポーツ振興21）

出雲市今市町北本町3-1-6（出雲体育館）

TEL：0853-21-1830

FAX：0853-21-1831

広報部：（部長）久家彰・久野晴見・清水康子・田中宏子・土江孝夫・藤原雅子・安井捷征